



ビオトープの維持・発展にご協力いただける西つ子里山クラブの会員を募集しています。奇数月の第2水曜日、19時より本校にて会を開いています。どなたでも気軽にご参加いただけます。皆様の参加をお待ちしています。

連絡先：0587-95-5066 担当 伊藤まで

ビオトープにホタルを

昨年度、室内でホタルの羽化に成功し、産卵から孵化した幼虫たちがすくすくと育っています。本年度は、ビオトープでホタルを飛ばそうと5年生の児童が活動しています。

5月7日（月）には、講師に里山の会のメンバーである「江南ホタルと自然を愛する会」の中山勝博先生をお招きし、ホタルがどのように羽化し、成虫になるのかや、放流の仕方、放流後に気をつけることなどをお話ししていただきました。その後、西小で育っている幼虫の大きさを分ける選別作業の様子を見せていただき、実際に体験しました。選別した幼虫は、5月15日（火）に、西小のビオトープに放流しました。順調に羽化すれば、5月の下旬から6月の初旬にビオトープを舞うホタルを見ることが出来ます。参加した児童は、ホタルがビオトープに舞う様子を想像し、その日がくることを心待ちにしているようでした。



【中山さんのお話を聞きます】



【選別作業をします】



【幼虫の放流】

ホタルの幼虫のために環境を整えました

ホタルの羽化に向けて、環境を整えました。

1つ目は、ビオトープの水際にホタルの幼虫がさなぎになるための場所の作成です。水際の土を掘り、その土とピートモス（農業、園芸用土）を混ぜ、幼虫がさなぎになりやすいように柔らかい土を作り、その上に水苔を乗せました。

2つ目は、室内でも羽化できるように、室内羽化セットをつくりました。水槽に、幼虫を入れるケースを置き、そこから斜めに、川砂、砂利、ピートモスなどを混ぜたものを陸のように入れました。羽化した後に羽を休められるようにビオトープの川岸にある植物も植えました。

ホタルが無事に羽化してくれることを願っています。



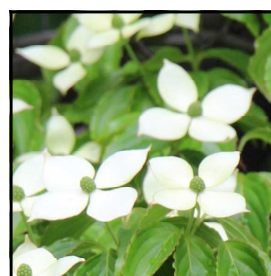
【室内羽化セット】

ビオトープの水はとてもきれいです

里山クラブや地域のみなさまのご協力のおかげで、現在の西小のビオトープの水はとてもきれいです。川の水には、ザリガニの姿はどこにもなく、魚たちが気持ちよさそうに泳いでいます。また、水際にはきれいな花が咲き、とても美しい景観です。お近くにお寄りの際は是非ご覧ください。



【泳ぐ魚たち】



【ヤマボウシ】



ビオトープの維持・発展にご協力いただける西っ子里山クラブの会員を募集しています。奇数月の第2水曜日、19時より本校にて会を開いています。どなたでも気軽にご参加いただけます。皆様の参加をお待ちしています。

連絡先：0587-95-5066 担当 伊藤まで

ホタルが羽化しました

5月15日（火）にビオトープに放流した幼虫が6月の初旬に羽化しました。緑色の小さな光でしたが、ビオトープをきれいに彩りました。多いときには10匹ほどのホタルの光を見ることができました。ホームページとお昼の放送で紹介したところ、保護者や地域のみなさまなど多くの方々に鑑賞に来ていただきました。

室内で羽化できるように作った室内羽化セットでも、ホタルが羽化しました。ビオトープで羽化したホタルと共に産卵セットにいれ、新たな幼虫の孵化に期待しています。

今回、多くの方々のご協力のおかげで、ホタルがビオトープで舞う姿を見ることができました。とりわけ「江南ホタルと自然を愛する会」の中山勝博先生には、幼虫の選別作業から、放流、その後の環境作りにおいて多くのご指導をいただきまして感謝しております。ありがとうございました。

来年度も、引き続きホタルがビオトープを彩ることが出来るように、環境を整え、取り組んで行きたいと思えます。



田植えをしました

6月8日（金）に5年生が田植えを行いました。初めて経験する田んぼの泥の感触に、思わず声を上げる児童もいました。泥に足を取られ、動きにくい中、講師の先生方に教えていただきながら植えました。まっすぐに等間隔で植えられるように、ひもに付いた印を見て、丁寧に植えていきましたが、なかなかうまく植えられず、悪戦苦闘しながら頑張りました。

田植えを終えた児童は、機械ではなく手で一つ一つ植えていくことで昔の人々の大変さを感じ、その大変さから植え終えたときの達成感を得ることができました。また、秋の収穫に向けて大切に育てていこうという気持ちも高まりました。



【植え方を教えてもらいました】



【丁寧に植えていきます】



【きれいに植えることができました】

きれいになりました

6月9日（土）に、里山クラブのみなさんの手により、ホタルハウスがきれいになりました。ハウス内にあるものを整理整頓し、必要のないものは西倉庫へ移動していただきました。ホタルハウス内で飼育されている川魚たちもよろこんでいるようでした。また、ホタルハウス西側には、今まで草で覆われて見ることができなかったカワニナを育てる池も姿を見せました。ありがとうございました。きれいなビオトープの環境を今後も維持していきたいと思えます。



【整頓されたホタルハウス】



ビオトープの維持・発展にご協力いただける西っ子里山クラブの会員を募集しています。奇数月の第2水曜日、19時より本校にて会を開いています。どなたでも気軽にご参加いただけます。皆様の参加をお待ちしています。

連絡先：0587-95-5066 担当 伊藤まで

ホタルの幼虫が孵化しました

6月の下旬から7月上旬にかけてビオトープを舞い、美しい光を見せてくれたホタルが産卵をし、その卵から幼虫が孵化しました。孵化した直後はよく見ないと分からないくらい小さな幼虫でしたが、今では1cmくらいまで成長しました。はじめは餌のタニシも自分では食べられないので、すりつぶして与えていましたが、今では自ら捕食することができるようになりました。その成長ぶりにうれしく思います。

今後も、タニシを食べて大きく成長してくれることを期待しています。



【成長した幼虫】



【餌のタニシ】



【タニシを捕食する幼虫】

ホタルハウスの展示

里山クラブのみなさんの活動により、ホタルハウス内の水槽も賑やかになりました。どのような魚が飼育されているのか説明も加えられ、五条川水系にすむ魚たちのことが見に来た子どもたちにもよく分かるようになりました。

たくさんの種類の魚が展示されています。

＜飼育されている魚たち＞

- コイ ○ギンブナ ○カワムツ ○モツゴ
- アブラボテ ○タイリクバラタナゴ ○タロモコ
- ヌマチチブ など



【里山水族館の魚たち】

環境ビオトープ委員会の活動

環境ビオトープ委員会の活動では、『ビオトープのことを知ろう』という目標を掲げ、ビオトープ内の植物や生き物などについて図書館などで調べています。そして、調べた内容を画像にし、ビオトープ内の掲示物にあるQRコードをスマホやタブレットで読み取ると、調べた内容がダウンロードできるようなものを作成しています。今後、ビオトープ内に掲示していく予定です。掲示が完成しましたら、連絡いたしますので、ご覧いただけたらと思います。



【環境ビオトープ委員会による全校への呼びかけ】



稲刈りが終わりました

10月16日(火)に里山の水田で育った稲の刈取りが行われました。田植えのときにも植え方を教えてくださった講師の先生に来ていただき、鎌を使っての稲の刈り方から、はざにかけするための結び方を教えていただきました。実際にやってみると、鎌が上手に使えずに、刈るのも大変なようでした。また、一つかみくらいの稲をぬれたわらで縛って、はざにかけ作業も実際にやってみると、きつく縛れずにやり直すことが何回もありました。はざで乾燥させた稲は11月13日(火)に、脱穀を行いました。機械の他に昔の道具(足踏み式脱穀機)も使って行い、昔の人の脱穀の大変さを体験することができました。今後は収穫祭を行い、とれたお米を炊いていただきます。とても楽しみです。

ビオトープの維持・発展にご協力いただける西っ子里山クラブの会員を募集しています。奇数月の第2水曜日、19時より本校にて会を開いています。どなたでも気軽にご参加いただけます。皆様の参加をお待ちしています。

連絡先：0587-95-5066 担当 伊藤まで



稲刈りに奮闘中



足踏み脱穀機の体験



QRコードの設置

環境ビオトープ委員会の活動として、ビオトープ内の生き物や植物についての紹介を行いました。西小の児童だけでなく地域の方にも知っていただくために、QRコードを設置しました。このQRコードをスマホやタブレットで読み取ることで、生き物や植物についての情報が出てきます。設置後は全校に放送で呼びかけました。学校のタブレットを持ち、ビオトープ内の生き物や植物を観察している児童の姿がたくさん見られました。

読み取り内容

名前：ヤマボウシ
花言葉(はなことば)：「友情(ゆうじょう)」
トロピカルフルーツのようにトゲがある真っ赤(まっか)な実(み)がなる。マンゴー(まんごー)のような甘み(あまみ)でしゃりしゃり食感(しょっかん)。

QRCode

QRコードと読み取り内容



ビオトープの清掃活動

委員会の活動も後期へ移り、多くの人にビオトープに足を運んでもらえるように、環境ビオトープ委員会の児童が、ビオトープの清掃活動に取り組んでくれています。「通路が通れるようにしよう」と声を掛け合い、誰に指示されたわけでもなく、黙々と草を抜いたり、刈り取られた草を片付けたりしています。委員会の時間だけでは、やり切れないので、休み時間などを使って自主的に行い、多くの方に来ていただけるように環境整備をしています。

ぜひとも多くの方に見に来ていただきたいと思います。



清掃活動の様子



ビオトープの維持・発展にご協力いただける西っ子里山クラブの会員を募集しています。奇数月の第2水曜日、19時より本校にて会を開いています。どなたでも気軽にご参加いただけます。皆様の参加をお待ちしています。

連絡先：0587-95-5066 担当 伊藤まで

ビオトープビンゴ

後期の環境ビオトープ委員会の目標の一つは、

『ビオトープに足を運んでもらい、もっとビオトープのことを知ってもらうこと』です。

その取組として「ビオトープビンゴで秋の自然を感じよう」という週の目標に合わせ、ビオトープビンゴを行いました。3×3のマスの中にはビオトープ内にある植物の落ち葉を貼ったり、写真の植物を探して先生に知らせ、チェックをもらったりするものを低学年用と高学年用に分けて作りました。各クラス1枚ずつ配り、取り組みました。休み時間には多くの児童がビオトープへ行き、ビンゴを完成させるために植物を調べたり、探したりしていました。取組終了後には、完成したラインの数によって賞状が送られました。



【見つけた葉っぱ】



【みんなで相談して】



【高学年用】

取組を伝える

里山水族館の中が、リニューアルしました。地域の方々に、ビオトープでの活動を知っていただくために発行しているビオトープ通信を掲示しました。

4月からの取組が一目で分かるようになっています。多くの方々にビオトープのことを知ってもらえると嬉しいです。



【里山水族館に掲示されたビオトープ通信】

ビオトープを大切にしている心

他校のお客様がビオトープと里山水族館を見学するために来校した日、環境ビオトープ委員会の児童は、水槽の魚たちがお客様に見やすいようにと、休み時間を利用して水槽の壁面を丁寧に磨いてくれていました。前号で紹介したビオトープの清掃活動に加えて、ビオトープを大切にしようとする気持ちが伝わる一コマでした。



【水槽の汚れを取る児童】



ビオトープの維持・発展にご協力いただける西っ子里山クラブの会員を募集しています。奇数月の第2金曜日、19時より本校にて会を開いています。どなたでも気軽にご参加いただけます。皆様の参加をお待ちしています。第1回は4月19日(金)に行います。連絡先：0587-95-5066 担当伊藤まで

里山水族館の開放

1月26日(土)の西っ子発表会で、地域の皆さんに里山水族館を開放し、飼育している生物を見ていただく機会を作りました。当日は150名近くの方に鑑賞していただき、感謝しております。ありがとうございました。事前の委員会の時間には、環境・ビオトープ委員会の児童たちが里山水族館内を飾り付けして、楽しく観ることができるようにしました。

今後も機会があれば里山水族館を開放し、多くの方々に五条川水系の魚たちやホタルの幼虫などを観ていただけたらと思っています。



【木の展示物】



【ヘイケボタルの問題】



【里山水族館の様子】

ホタルの幼虫、一冬越しました



【ピペットを使っての選別】

ホタルの幼虫たちが、寒い冬を越しました。大きさによりピペットを使って選別をしました。

今年もビオトープでホタルが舞う様子が観られるように、放流に向けて準備を進めていきます。

西っ子発表会～5年生・環境～

西っ子発表会で5年生が、ビオトープを通じて学んだことを発表しました。田植えの体験ができる体験セットを作ったり、クイズを作ったり、わかりやすく説明したりと、それぞれ工夫して学習したことを伝えることができました。

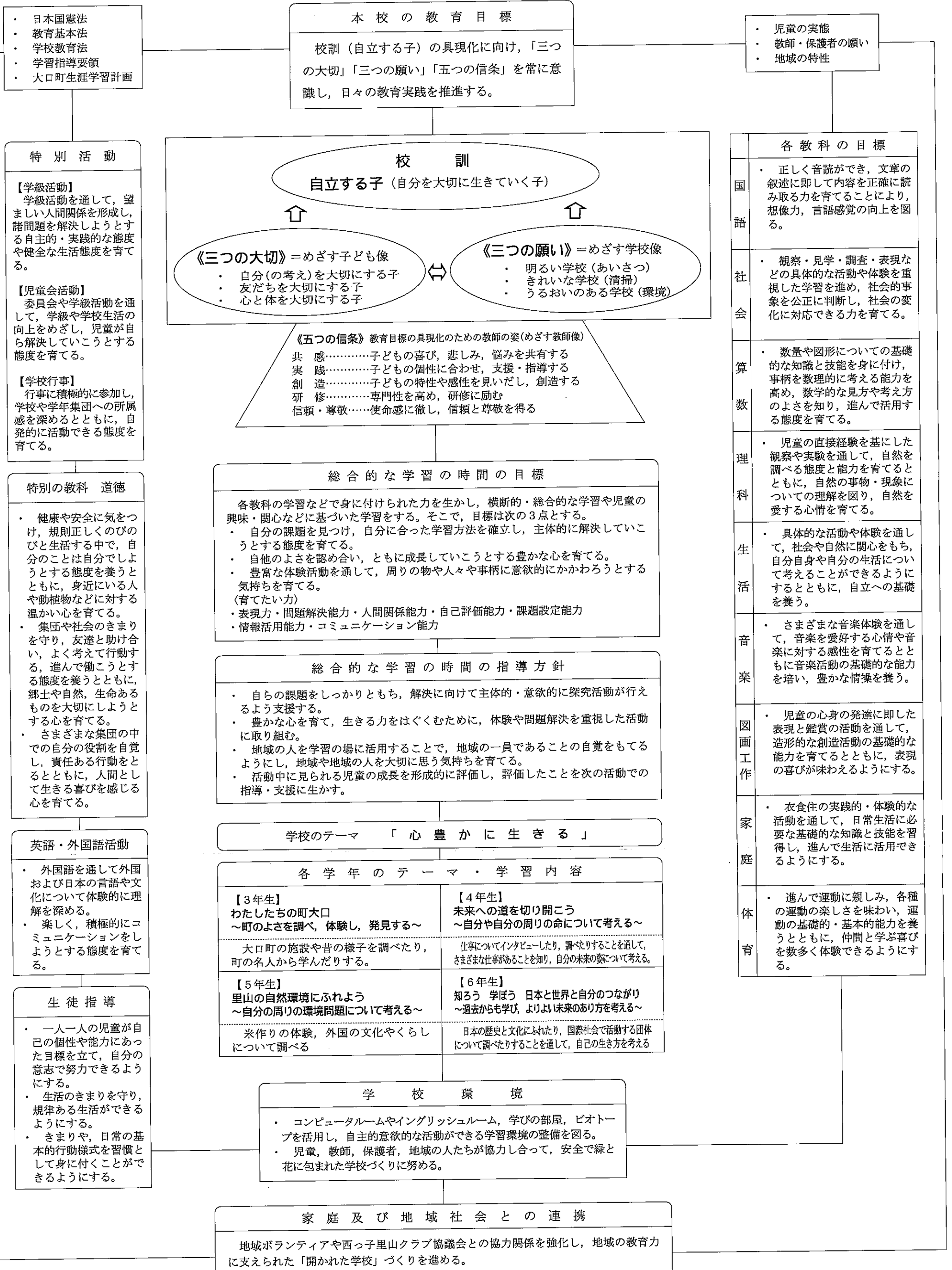
里山の田んぼでの稲作体験を通じて、感謝の気持ちをもつことができました。

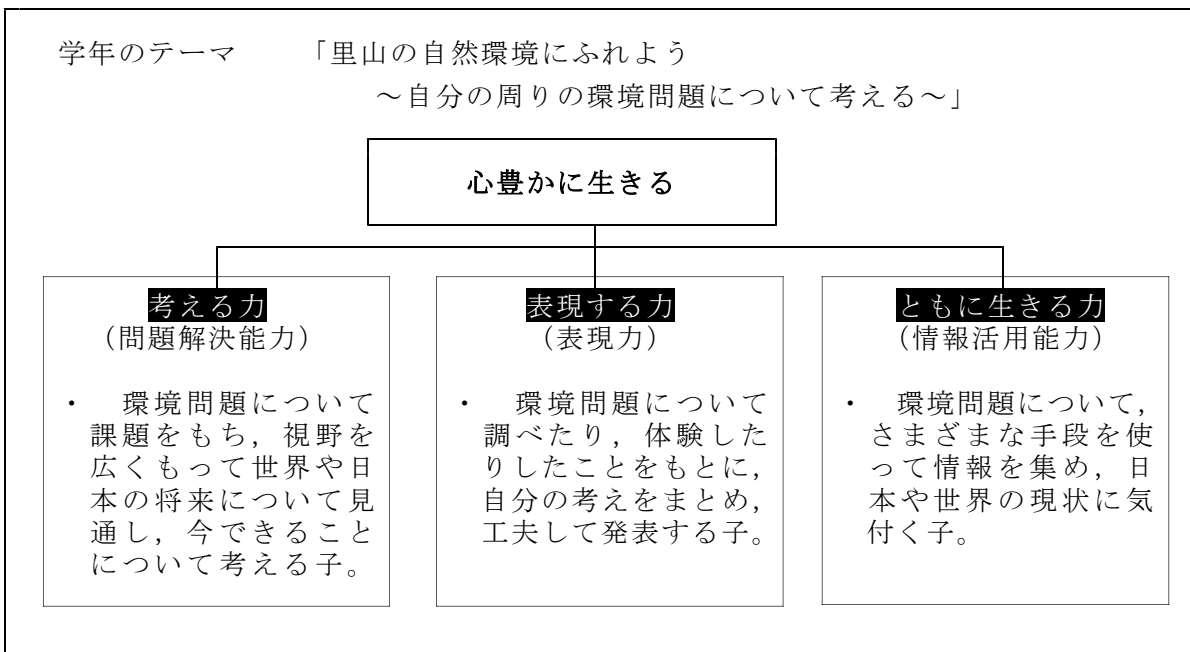


【田植え体験コーナー】

私は稲の栽培の勉強を通して、お米1つぶ1つぶに感謝するということを学びました。私たちは1年間、稲を育ててきて、田植え、草取り…など、いろいろな作業をしました。稲を刈るときの姿勢がつかったりして、稲を育てるのは、とても大変でした。収穫した後、みんなですべてのお米の1つぶ1つぶに感謝して食べました。(5年 高尾 萌々)

オ 総合的な学習の時間の指導計画
 (ア) 総合的な学習の時間の全体計画





月	単元名	活動の内容	備考
4月 ～ 6月	・ 身近な環境を見つめなおそう (11)	<div style="border: 3px double black; padding: 2px; text-align: center;">大口町の環境を守ろう (11)</div> <ul style="list-style-type: none"> 大口町の環境の今と昔を比べる。(3) 環境の変遷について話し合い、問題点を出し合い、解決策を考える。(3) ビオトープでホタルを育てるためのアイデアを出し合う。(2) ポスターやチラシにまとめ、発表する。(3) 	
6月 ～ 7月	・ 稲作を学ぼう (12)	<div style="border: 3px double black; padding: 2px; text-align: center;">稲作を体験しよう (12)</div> <ul style="list-style-type: none"> オリエンテーション (2) 田んぼが環境に果たす役割を学んだり、現在の田んぼの環境(生き物・水質)について調べたりして、まとめる。(3) 稲作について話し合い、計画を立てる。(1) 田おこし・しろかき。(2) 田植えをする。(2) 成長の観察。(草取り) (2) 	
9月 ～ 11月	・ 環境問題について考えよう (12)	<div style="border: 3px double black; padding: 2px; text-align: center;">地球の環境を守ろう (12)</div> <ul style="list-style-type: none"> 現在の地球の環境問題について、本やインターネットで調べる。(4) 環境問題の中から、自分が調べたいテーマについて、さらに追究する。(4) 調べたことをまとめる。(2) 	

10月	・ 自然に親しもう (10)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 発表会を行い、感想を伝え合う。(2) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">里山の自然を体感しよう (10)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ オリエンテーション (1) ・ 班別行動のグループをつくる。(1) ・ 自然教室の計画を立てる。(3) ・ 環境に優しい炊事の方法を調べる。(2) ・ キャンプファイヤーの計画を立てる。(2) ・ 「森のビンゴ」を行う。(1) 	・ 自然教室
10月	・ 稲刈りを体験しよう (4)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">稲刈りを体験しよう (4)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 稲刈りをする。(1) ・ 脱穀をする。(1) ・ 米を味わう。(2) 	
12月	・ 環境を守る呼びかけをしよう。(10)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">西っ子発表会で学んだことを伝えよう (10)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 西っ子発表会の計画を立てる。(2) ・ 西っ子発表会に向けて準備をする。(2) 	
1月		<ul style="list-style-type: none"> ・ 西っ子発表会に向けて準備をする。(2) ・ 西っ子発表会でこれまでの活動を発表する。(4) 	・ 西っ子発表会
2月 ～ 3月	・ 西っ子に提案しよう。(4)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">環境問題について考えてもらおう(4)</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1年間の学習のまとめをポスターやチラシにまとめる。(4) 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>期待する子ども像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境問題を通して、環境問題と自分とのかかわりを自覚する子。 ・ 環境を守るために、地球人として自分が何ができるかを考える子。 </div>			

☆ 情報活用についての学習 (5)

コンピュータ学習	1学期…… 1時間	2学期…… 2時間	3学期…… 2時間
----------	-----------	-----------	-----------

☆ 福祉についての学習 (2)

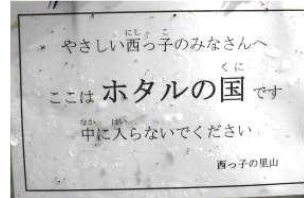
- ・ 認知症サポーター講座
認知症に対する正しい知識を得るとともに、具体的な対応方法を学ぶ。
- ・ 高齢者疑似体験
「高齢者疑似体験装具」を着用して、実際に歩いたり、介助したりする活動を通して、高齢者の方の気持ちや苦勞について学ぶ。

平成30年度 西っ子里山クラブ協議会の活動報告

【平成30年度前期】

- 4 月 ○第119回西っ子里山クラブ協議会（19：00～，於：会議室）
・経過報告，環境整備活動について，年間予定表，情報交換 等

- ビオトープ通信80号発行
「ビオトープに春が来ました」
「ホタルの国復活をめざしています」
「尾北ホームニュースで紹介されました」



- ビオトープ観察
・2・4年生 春の草花や生き物観察，スケッチ
「春見つけカード」



- ビオトープ委員会活動開始
・水槽の生き物にえさやり 等
・池の様子を観察



- 5 月 ○クラスごと（低学年）にビオトープでカモと触れ合う。

- ホタルの幼虫の放流に向けて
・5年生 講師を招いて，ホタルの幼虫の選別、放流の指導 講師：中山さん
・5年生 ホタル上陸セット制作



- 第120回西っ子里山クラブ協議会（19：00～，於：会議室）
・経過報告，情報交換 等

- ビオトープ通信81号発行
「ビオトープにホタルを」
「ホタルの幼虫のために環境を整えました」
「ビオトープの水はとてもきれいです」



- 里山の水田を利用した稲作体験
・5年生 田起こし

- 環境整備作業・ホタル小屋内整備
・池のキシウブの根切り作業
・ホタルハウス内清掃



6 月 ○米作りで田植えを体験（5年生）

○ホタルの観察（5年生）
・ホタルの羽化の様子を観察

○PTA環境整備活動



7 月 ○第121回西っ子里山クラブ協議会（19:00～）

・経過報告,
環境整備活動予定, 情報交換 等

○ビオトープ通信82号発行
「ホタルが羽化しました」
「田植えをしました」
「きれいになりました」



8 月 ○ビオトープの草刈り

○魚とり

○田の整備

○樹木の剪定



9 月 ○第122回西っ子里山クラブ協議会（19:30～, 於:会議室）

・経過報告, 今後の環境整備活動, 情報交換 等

○ビオトープ委員会活動
「ビオトープのことをもっと知ろう」
・ビオトープ内の植物紹介（QRコードの利用）

○ビオトープ通信83号発行
「ホタルの幼虫が孵化しました」
「里山水族館の展示」
「ビオトープ委員会の活動」

○ホタルの卵が孵化した様子を観察（5年生）



読み取り内容

名前：ヤマボウシ
花言葉(はなことば)：「友情(ゆうじょう)」
トロピカルフルーツのようにトゲがある真っ赤(まっか)な実(み)がなる。マンゴー(まんごー)のような甘み(あまみ)でしゃりしゃり食感(しょっかん)。
QRCode

【平成30年度後期】

10月 ○稲刈り体験（5年生）

講師：宮田さん
前田さん



○ビオトープ委員会による清掃活動



11月 ○秋見つけ・材料集め 1・2年

生活科・理科・図画工作

○脱穀体験（5年生）

講師：宮田さん
前田さん



○第123回西っ子里山クラブ協議会

（19：00～，於：会議室）

・経過報告，今後の環境整備活動，情報交換 等

○ビオトープ通信84号発行

「稲刈りが終わりました」

「QRコードの設置」

「ビオトープの清掃活動」



○岩倉南部中学校2年生の生徒による盲目のゲンゴロウの調査

○落ち葉を田畑へ撒く（堆肥作り）～12月まで継続



12月 ○豊山町教育委員会視察



○ビオトープ委員会によるビオトープビンゴ



- 1 月 ○第124回西っ子里山クラブ協議会
 (19:00～, 於:会議室)
 ・経過報告, 今後の環境整備活動, 情報交換 等



- ビオトープ通信85号発行
 「ビオトープビンゴ」
 「取組を伝える」
 「ビオトープを大切に作る心」



- 西っ子発表会 5年生
 「環境・里山・米づくりについて知ろう」
 ・ホタルの飼育、米作りなどから学んだことの発表



- 里山水族館の開放



- 2 月 ○ホタルの幼虫の放流に向けての準備



- 3 月 ○第125回西っ子里山クラブ協議会
 (19:00～, 於:会議室)
 ・経過報告, 今後の環境整備活動, 情報交換 等

- ビオトープ通信86号発行
 「里山水族館の開放」
 「ホタルの幼虫、一冬越しました」
 「西っ子発表会～5年生・環境～」



- 年間活動報告を大口町へ送付